令和5年度当初予算編成方針のポイント

1 人口減少問題の克服に向けた施策の総動員

これまでの「新秋田元気創造プラン」に基づく取組を加速させるとともに、政策レポートで取りまとめた「若年女性の県内定着・回帰」、「魅力的な職場づくり」を強力に推進

2 新型コロナウイルス感染症関連事業の平時に向けた見直し

新型コロナウイルス感染症への対応として緊急的・臨時的に実施してきた措置について、 国の動向や社会経済活動との両立の観点を踏まえ<u>見直し</u>、県民の安全・安心等にとって 真に必要不可欠な措置に限定

3 公債費負担と将来負担のマネジメント強化

将来的に財政規模が縮小する中においても公債費負担と将来負担のマネジメントを強化し、持続可能な財政運営とするため、以下について計画的に推進

<u>公共事業:実質負担を踏まえた事業規模の見直し</u>

県有施設:適正な規模、市町村との協働や公民連携等による統合等の検討

4 官民対話の推進とワイズスペンディングの徹底

限られた財政資源を有効活用するため、特に以下の視点に留意

- ・官民対話の推進による、ニーズを的確に捉えた施策・事業の立案
- ・事業効果の発現と持続性を見据えたワイズスペンディングの徹底